

「氷室開き」に係る知事表敬について

かつて加賀藩が冬に降った雪を氷室に貯蔵し、夏に将軍家に献上したことに由来する伝統行事「氷室開き」をPRするため、湯涌地区の観光協会等が、6月30日（水）の「氷室開き」で切り出した雪氷を持って知事を表敬します。

1 日 時

令和3年7月1日（木）10時00分～

2 場 所

石川県庁 知事室

3 表敬者

湯涌温泉観光協会	副 会 長	北村 武仁
湯涌温泉観光協会	副 会 長	宇野 一也
湯涌温泉観光協会	理 事	山下 文明
かたくり会	会 長	宇野 昌子
かたくり会		山下 典子
(一社)石川県トラック協会	会 長	久安 常信
(一社)石川県トラック協会	専務理事	端 岩男
(一社)石川県トラック協会	青年部会会長	吉田 章
(一社)石川県トラック協会	事 務 局	春田 修一

<参考（氷室開きについて）>

（1）概 要

江戸時代、冬に降った雪を氷室と呼ばれる小屋に貯蔵し、夏に将軍家に献上した加賀藩の習わしに由来する伝統行事。毎年1月の最終日曜日に氷室小屋に雪を詰め、6月の下旬に取り出す。昭和30年代に一時途絶えたが、1986年（昭和61年）に湯涌地区の観光協会等により復活。今年で36回目。

（2）日 時

令和3年6月30日（水）10時00分～

（3）場 所

玉泉湖畔「氷室小屋」、金沢湯涌夢二館前広場

（4）備 考

玉泉湖畔「氷室小屋」での氷室開きの行事は関係者のみで行われ、その様子は金沢湯涌夢二館前広場でライブ放映される。

例年、飛脚の姿に扮した石川県トラック協会青年部会員が、氷室小屋から切り出された雪氷を担いで金沢駅まで運んでいたが、今年は中止